



安全衛生実践研修

製造・物流現場の転倒／腰痛リスク低減

1 研修内容

目的

- ・ 転倒／腰痛の発生要因を「知識」と「現場運用」に分けて整理し、再発を減らす
- ・ 高齢労働者を含む多様な作業員でも回せる“標準的な予防行動”を職場に実装する
- ・ 注意喚起で終わらせず、点検・声かけ・記録まで含めて継続できる仕組みにする

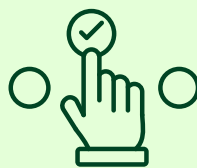
特徴



対面研修



1コマあたり
2時間



組み合わせ自由



貴社の会議室等で
実施可能



参加人数は
応相談

2 料金

研修プログラム料金	10万～（税別）
含まれるもの	講義・ワーク・実技（安全配慮）／配布資料／成果物テンプレ

※助成金の活用が可能な場合があります（要件あり）。支給可否は所管行政機関の審査により決定されます。

3 研修プログラム（A-Eの中で組み合わせが可能です）

A

安全衛生リテラシー＋現状整理

- ・ 労災発生の最近の傾向と、転倒・腰痛が“重要課題となる背景”を整理
- ・ 転倒／腰痛の「起き方」を現場目線で整理（環境・動作・体力・作業密度）
- ・ 職場で優先して取り組むポイントを決める（重点3点の合意）

成果物

重点3点、実施範囲
（どの部門・工程から）案

B

フィジカルチェック（腰痛・転倒）＋結果の読み方

- ・ 安全に配慮したフィジカルチェックの実施（姿勢・柔軟性・体幹等）
- ・ 結果の読み方（評価・選別ではなく、対策選択と運用設計のために使う）
- ・ 職場での運用ルール（禁忌・中止基準、配慮事項、椅子版など代替）

チェック手順、
集計・振り返りの型（雛形）

C

腰痛トレンド情報＋コンディションリセット（知識＋実践）

- ・ 「なぜ腰痛が減らないのか」最近の現場変化から整理（反復、段取り負荷、人員構成等）
- ・ コンディションリセットを対面で実践（短時間で安全にできる型）
- ・ 朝礼で回す2分版（立位／椅子版）を職場仕様に整える

朝礼2分の台本（号令例）、
実施条件（いつ・誰が・どこで）

D

転倒＋腰痛対策の“効きの検証”と運用の穴埋め

- ・ すでに対策を実施している企業向けに「効きの検証」の進め方を整理
- ・ 転倒：動線・置き場・床・照度・靴・ルール逸脱を、再発防止の形にする
- ・ 腰痛：負担が残る理由（工程・姿勢・やり方・配置）を特定し、標準化へ

月次点検の要点10項目、
改善優先順位（上位5件）

E

定着設計（行動が続く仕組みづくり）

- ・ 続かない理由を整理し、担当・時間・場所・見える化まで含めて再設計
- ・ 朝礼2分、週次確認、月次点検、記録と共有の運用を完成
- ・ 次の改善を回すルールを決める（いつ、誰が、どう決める）

運用ルール最終版
（担当・頻度・点検・共有・
改善の回し方）

お客様のご要望、実際の作業内容や環境、目的に合わせてプログラムを組み合わせることができます。

4 研修後の定着支援（オプション）

研修は「学んで終わり」ではなく、現場で実践され、成果につながってこそ意味があります。ロボタスネットでは、研修内容が現場に定着しているかを継続的に確認し、必要に応じて改善支援を行う定着サポートをご用意しています。※本カリキュラムには含まれません（別途費用）



研修内容の実践状況チェック



定期的なフィジカルチェック



実践状況に応じた改善提案



腰痛予防教室・フォローアップ研修

内容については、現場の状況や課題に応じて柔軟に調整可能です。
詳しくはお気軽にご相談ください。



ロボタスネット株式会社

〒540-0008

大阪府大阪市中央区大手前1-7-31

OMM1階

TEL: 090-5795-3647

MAIL: contact@robotasu.net

URL: <https://cf-robo.com/tentou-youtsu-com>

